

2019年度事業実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 江南商工会議所

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考							
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価										
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業評価	自己評価	調査結果			満足度	補足	目標				
巡回・窓口相談指導事業	市内小規模事業者の経営基盤の安定化に努める。また、創業・経営革新への積極的な支援を実施する。このため、巡回及び窓口において相談・指導を行う。江南市内の小規模事業者が経営課題を解決するため、専門家や関係機関、金融機関と連携し、伴走型支援により事業計画策定等を支援する。	・巡回窓口指導実企業数 564社(非会員31社) ・巡回窓口指導延件数 1,341件(非会員47件) ・課題解決提案件数 41件 ・経営革新計画件数 2件 ・小規模事業者持続化補助金15件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 103.2%)			指標	課題解決提案件数 (達成度 102.5%)			小規模事業者の経営の問題点及び各種施策の普及を図ることができた。また、専門家派遣を利用したことにより、難易度の高い経営課題を解決する方向へ導くことができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	伴走型支援を柱に、集中的な支援を行う。また、必要に応じて専門家・関係団体、金融機関と連携しながら、小規模事業者の課題を把握し、解決策を提案・支援する。	○
記帳継続指導	商工会議所の職員が、個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導並びに決算・確定申告指導を行い、事業所の適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結び付ける。	・指導対象者数 93件 ・指導延日数 378日 ・指導延回数 920回 ・確定申告作成指導回数8回	小規模事業者	指標	受託件数 (達成度 103.3%)			指標	(達成度 %)			正確な税務処理により、適正な決算書・申告書の作成ができ、適正納税に繋がった。これにより、計数管理が可能になり経営課題の把握・改善に繋がった。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	事業者が、毎月の収支・財務状況を把握し、課題の発見とその解決策を早期に検討できるように、定期的な毎月の経理処理の習慣づけをする。また、消費税軽減税率を含む申告にスムーズに対応する。	
講習会等	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。また、「やる気のある企業経営者」の創業を支援し、市の活性化を図ると共に、事業所数の減少に歯止めをかける。	①集団指導講習会 4回 38人(内、経営革新 1回 4人) ②個人指導講習会 25回 24人 合計 29回 62人	小規模事業者	指標	(集団指導)講習会受講者 (達成度 63.3%)			指標	(個別指導)講習会受講者 (達成度 68.6%)			集団・個別講習会を開催することで、小規模事業者が最新の知識を身につけ、経営体質強化と安定化に役立った。	総合評価	B	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	多様化する経営環境に小規模事業者が乗り遅れないように、時宜にかなったテーマ、評判の良い講師を選定し、小規模事業者の知識習得と資質向上を図る。また、巡回やインターネットなどを活用し開催を周知するとともに、時間帯なども熟考し、セミナーのターゲットとなる小規模事業者が参加しやすい企画をする。	
若手後継者等育成事業	若手企業経営者、後継者及び女性経営者に対し、経営に必要な知識の習得や資質の向上を図るための講習会・研修会を開催し、小規模事業者の振興・発展を目的とする。	①青年部：総会3回、親睦事業2回、講習会2回、体験事業4回、役員会等12回、先進地視察1回、全国大会1回 ②女性会：総会1回、講習会1回、研修会2回、役員会12回、全国大会1回	小規模事業者を中心とする青年部・女性会会員	指標	青年部会員数 (達成度 112.0%)			指標	女性会会員数 (達成度 97.5%)			委員会・講習会を通じ、自己研鑽、組織運営の手法を学び経営知識の一助となった。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	①活動を通じ自己研鑽を積み、異業種交流により人脈と見識を広げ、地域経済の次代の担い手を育成する。 ②活動を通じた自己研鑽と異業種交流により女性経営者の資質向上を図る。	
地域産業祭事業	①江南市民サマーフェスタ 昭和51年から始まり44回目となる。商業者が、消費者に日頃の感謝をこめ還元する目的で始まり、現在は商業者の活性化を目的としたイベントになっている。 ②こうなん産業フェスタ 市内の商工業・農業を集約した本市最大の一大イベントとして、地域産業の復興と市民の福利の増進を図ることを目的とし開催する。	①8/2～4、来場者数14,600人 江南駅前と布袋ふれあい会館前を会場に江南阿波おどり大会と各種イベントを開催。 ②11/9～10、来場者数27,000人 すいとびあ江南を会場に市内の製造業者の物産展、織物展、商業者の食べ物即売会を開催。その他にも市内企業出展ブースを設け、企業PRを行った。	市内小規模事業者を中心とする商工業者及び団体	指標	江南市民サマーフェスタ 来場者数 (達成度 97.3%)			指標	こうなん産業フェスタ 来場者数 (達成度 54.0%)			①メインイベントの江南阿波おどり大会の参加者が猛暑のため減少した。その他多彩なイベントにより盛況に開催されたため、イベント会場周辺の店舗への賑わいに貢献できた。 ②天候にも恵まれ、地域企業のPRや即売会に足を運ぶ来場者が多く、自社の強みを周知できたとの声もあり概ね好評であった。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	①商店街イベントの減少により集客は減少見込みである。 ②市民まつりと農業まつりを一体化し開催をして、相乗効果により集客を盛り上げる。	
商工業振興事業 江南市商業活性化推進協議会	市内地域の商業・商店街の振興を図る。	視察研修会1回 ・LEDイルミネーションコンテスト事業 ・ユナスタルツ事業 10/1～11/30 ・ユナスイーツ即売会1回 10/19～20	市内地域の商業者及び商店街(小規模小売事業者の販売促進・PRに役立った)	指標	講習会等実施回数 (達成度 33.3%)			指標	LEDイルミネーションコンテスト 参加事業所数 (達成度 100.0%)			小規模企業者を対象とした視察研修会を行い、個店や地域商業者の発展・振興に寄与できた。	総合評価	B	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	LEDイルミネーション事業の充実による街の賑わいづくりを演出していたが、参加者が減少したため、コンテストを廃止する。今後は商業者の活性化に繋がる事業を実施する。	
商工業振興事業 江南市工業振興対策協議会	市内地域の工業の振興を図る。	講習会1回、先進事業所等視察研修会2回	市内地域の全工業事業者(小規模事業者の発展・振興に役立った)	指標	講習会等実施回数 (達成度 100.0%)			指標	先進事業等視察研修会 (達成度 100.0%)			工業事業所に対し、有益な事業を行うことで、個々の事業所並びに地域工業の発展・振興に寄与できた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	製造業のための振興事業を継続実施する。	
観光振興事業 江南藤まつり	地域観光資源である曼陀羅寺公園の藤により、藤まつりを開催する。市内外から集客をし、地域の経済活動を促し、地域産業の発展に寄与する。	4/20～5/6、曼陀羅寺公園内にて開催。期間中、開会式、ステージの催しや嫁見まつり行事等の運営に協力した。また集客のために広くPRを行った。	小規模事業者を中心とする商業者	指標	来場者数 (達成度 66.4%)			指標	(達成度 %)			花の開花が早くイベント期間の前半は例年より客足が多かったが、後半は花が散っていたため客足が少なかった。全体としては、地域商業者への経済効果があった。	総合評価	B	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、令和2年度は急遽中止とする。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2019年度事業実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 江南商工会議所

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価														
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等		備考
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	実施方法	
商談会事業	①地域商談会(尾張会場)中小企業の新規取引先開拓を図る。中小企業間の情報交換を通じ、共同受注、共同開発、技術提携等を促進する。 ②アライアンスパートナー発掘市平成19年以降、愛知県下商工会議所連携事業として、全業種へのビジネスマッチング支援を目的に、年1回実施。事前予約型の個別商談会形式で行い、中小・小規模事業者への取引環境活性化の取り組みを支援する。	①6/14、稲沢市勤労福祉会館にて開催。発注企業と受注企業との商談、受注企業での中小企業間交流。江南からは受注企業1社が参加。商談件数 390件、発注企業との面談 350件、参加受注企業間の面談 40件、参加発注企業 69社、受注参加企業 139社 ②6/24~28、名古屋商工会議所にて開催。商談延べ件数1,238件、エントリー企業数668社、参加企業数10件。	中小・小規模事業者	指標	地域商談会管内参加企業数 (達成度 20.0 %)	指標	アライアンスパートナー発掘市参加企業数 (達成度 100.0 %)	①中小企業の新規取引先開拓を図ることができた。また、中小企業間の情報交換を通じ、共同受注、共同開発、技術提供等を促進することができた。 ②中小・小規模事業者への取引環境活性化の取り組みを支援することができた。	総合評価	B	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	積極的にPRを行い、集客活動と事業等支援を行う。	
調査・広報事業 景況調査(LOBO:商工会議所早期景況観測)事業	日本商工会議所のネットワークを活用して、各地域の「肌で感じる足元の景況感」を全国ベースで毎月調査された集計結果を、商工会議所としての景況対策等に関する分析を行い、経営に必要な情報を提供し、経営改善に役立ててもらうことを目的とする。	管内の小規模事業者から9社を抽出し、経営指導員が訪問等により、毎月1回調査を行った。	小規模事業者から抽出した9社(景況情報の共有に役立った)	指標	管内調査対象事業所数 (達成度 112.5 %)	指標	(達成度 %)	全国各地の景況情報を参考に、当地域との比較による情報提供で経営の参考資料として役立った。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	地域の景況感の資料として積極的に活用する。	
調査・広報事業 各種調査事業	江南商工会議所の事業や経営情報の周知を図り、参加及び活用により経営改善を促す。	・こうなん商工会議所ニュース発行部数 2,100部 ・メールマガジン配信回数12回	会員事業所等(情報を発信することにより、経営のPRに役立った)	指標	発行部数 (達成度 100.0 %)	指標	(達成度 %)	地域の景況情報やセミナー情報等を収集・発信することで、管内小規模事業者等の経営の参考となった。	総合評価	B	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	セミナーなど小規模事業者にとって有益となる情報を継続して発信する。	
人材育成事業 検定等支援事業	企業人材の能力を高め、企業経営力等の向上を図るため各種能力検定を実施することにより人材育成を行う。	・簿記検定3回、申込者数417人 ・珠算検定3回、申込者数1,047人 ・リテラマケティング検定2回、申込者数25人 ・カーゴデザイナー検定2回、申込者数48人 ・ECO検定2回、申込者数63人	小規模事業者、中小企業の社員及び市民	指標	申込者数 (達成度 94.1 %)	指標	(達成度 %)	経営等に必要とされる能力ある人材を、検定を実施したことで育成できた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	スキルアップに繋がる検定事業を積極的にPRし、自己啓発を促進する。	
部会・委員会事業 部会事業	業種別による部会組織(工業繊維、建設、食品、商業、金融理財、サービス)により業界の問題点を解決するために、講習会・研修会・視察会等を開催し、地域経済の活性化を図る。	・各部会役員会24回 ・講習会セミナー等16回	中小・小規模事業者	指標	事業等実施回数 (達成度 114.3 %)	指標	(達成度 %)	アンケートを実施することで、各業界のニーズに合った講習会等を開催でき、経営の参考になることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	効率化やニーズを適切に捉えた事業展開が期待できる労働環境を整えるため、部会の活動の活性化が促進される。	
労働保険事業 (労働保険事務組合)	労働保険の保険料の徴収等に関する法律に基づき、中小・小規模事業者の労働保険事務代行を代行することにより、労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種届出等の事務手続を行い、事務処理の負担軽減と適正な処理を図ることを目的とする。	労働保険の確定及び概算保険料の計算、申告、納付の手続き、雇用保険・労災保険に関する事務代行を行った。 受託件数 128件	中小・小規模事業者	指標	受託件数 (達成度 116.4 %)	指標	(達成度 %)	経営者及び従業員に安心した労働環境を提供し、雇用の安定を図ることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	小規模事業者の法令遵守と事務手続きの負担軽減を図るため、労働保険及び事務組合制度の周知を図る。	
福利厚生事業	中小・小規模企業の経営・雇用の持続的な安定を図るために、各種共済制度の普及や従業員の健康診断事業の実施等、企業の健全な育成に資することを目的とする。	事業所からの要望に応じて共済加入キャンペーンを行い、普及を図った。 実施期間: 7/1~8/30 共済加入人口数104口	中小・小規模事業者	指標	共済加入人口数 (達成度 104.0 %)	指標	(達成度 %)	経営者及び従業員に安心した労働環境を提供し、雇用の安定を図ることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	安心して就業し、業務に邁進できる労働環境を整えるため福利厚生の充実を促進する。	
消費税対策講習会	消費税軽減税率に関する内容の啓発を図る。	講習会 5回、参加人数 50人	小規模事業者	指標	講習会受講者数 (達成度 166.7 %)	指標	(達成度 %)	ニーズに合った講習会を開催することで、得た知識を実践に活かすことができた。また、消費税軽減税率制度の周知を図ることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	消費税軽減税率制度の周知と軽減税率に繋がる時宜に合ったテーマの講習会を実施することで、小規模事業者の増税対策を支援する。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。